

令和 2 年度 市長会一般会計・特別会計事業報告及び決算報告

(一部を抜粋して記載)

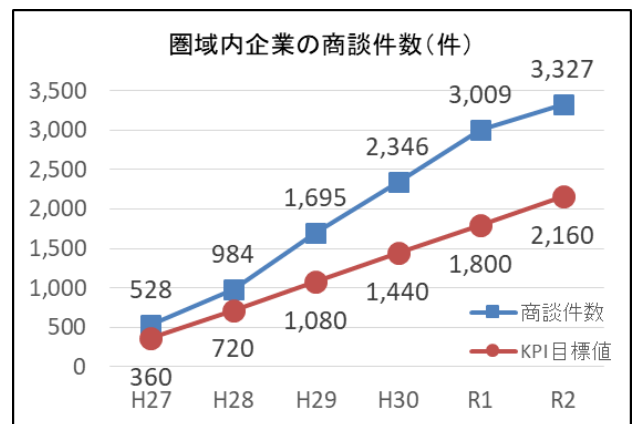
一般会計事業

1 活力にあふれる圏域づくり【産業振興】

(1) 圏域内企業情報データベースの充実、圏域内企業のビジネスマッチング <付属資料1 P3>

◆圏域内企業のビジネスマッチングの開催

- ビジネスマッチング商談会 (12/3、4 オンライン開催)
- 商談参加企業数：163 社
- 当日商談件数：318 件



※商談件数：H27からの累計

(2) 産学・医工連携事業 <付属資料1 P5>

◆医療・福祉・介護機器の開発支援

- 医療機器等の新製品開発 (実用化)

『トラキアボックス』

気管挿管時等の医療現場における飛沫感染リスクから医療従事者を守る使い捨ての紙製飛沫防止ボックスを開発 (9/10 製品説明会)

『エマークイック・プロ』

救急隊員を感染リスクから守る使い捨ての飛沫感染防止ボックスを開発 (2/26 製品説明会)

名称	KPI 目標値	実績
医療機器等の実用化	2 件/年	2 件/年
開発支援等の相談件数	100 件/年	55 件/年
入口支援による研究事業へのマッチング成立	5 件/年	5 件/年



(トラキアボックス 製品説明会)



(エマークイック・プロ 製品説明会)

(3) インドとの経済交流事業 <付属資料1 P9、10>

◆セミナー・ビジネスフォーラムの開催（オンライン開催）

「ケララ・山陰 ビジネスフォーラム」(2/16)

圏域とケララ州との更なる経済連携及び圏域企業のインド進出や両国関係者のビジネス機会創出を目的に、両国の行政や企業関係者を対象に、両地域の取組、圏域企業の取組等紹介。

開催日：2月16日（火）

主催：圏域市長会、ケララ州、中海・宍道湖・大山ブロック経済協議会、
印日商工会ケララ、山陰インド協会、ジェトロ（松江・鳥取・チェンナイ）、島根大学

後援：島根県、鳥取県、在インド日本国大使館、在日本インド大使館、
在大阪・神戸インド総領事館、JICA 中国

参加者数：106人



◆インド人材向け日本語教育の実施

- インターンシップ参加候補者向けオンライン日本語教育の実施
- 日本語教育支援マニュアルの作成

◆インターンシップ圏域受入企業による企業説明及び個別面談の実施（オンライン開催）

インターンシップ事業の代替として、希望する圏域内受入企業及びインターンシップ参加候補生（32人）を対象とした企業説明や個別面談を実施。

○圏域内企業説明会（12/28～1/8）

圏域受入企業8社が、動画又は資料により
企業情報を提供
参加者数：18人（インターンシップ参加候補生）

○個別面談（2/18、2/19、3/4）

参加者数：インターンシップ参加候補生7名
面談企業数：2社

※当初計画していたインド人留学生のインターンシップ、
圏域内企業のケララ州での商談会展出や就職フェア等については、
新型コロナウイルス感染症の拡大等により中止。

名称	KPI 目標値	実績
インドIT等 人材の圏域内 企業への 就職者数	H30 3人	H30 5人
	R1 5人	R1 0人
	R2 15人	R2 0人
日印間業務 提携企業数	H30 1件	H30 1件
	R1 1件	R1 0件
	R2 2件	R2 0件
インド留学生 インターンシ ップ受入数	14人/年	中止

(4) 台湾との経済交流事業 <付属資料1 P11>

◆「T J コネクトフェア 2020」（日台総合産業マッチング大会）

- 圏域内企業と台湾企業とのビジネスマッチング相談会（9/25 オンライン）
- 圏域内参加企業数：3社（事前マッチングした台湾企業各2社と計6件の相談会を開催）



- ◆春節前建国花市における圏域PR（圏域特産品の販売）（2/6～9 台北市建国假日花市）
 - 販売商品：圏域内企業4社の商品



※圏域市長会と台北市との経済等交流促進を目的とした覚書締結（調印式）及び台北市長来圏については、新型コロナウイルス感染症の拡大等により延期。

（5）山陰いいものマルシェプロジェクト <付属資料1 P12>

- ◆圏域内でのマルシェ及び商談会（3/21、22）
 - ※出店者募集後、新型コロナウイルス感染症の拡大により開催中止



- ◆圏域外でのマルシェ開催（協力）
 - 山陰いいものマルシェ in 岡山（10/2、3 岡山駅前広場）
 - 山陰いいものマルシェ in OSC（10/4 JR大阪駅2Fアトリウム広場）



（岡山駅前広場）



（JR大阪駅2Fアトリウム広場）

2 訪ねてみたい圏域づくり【観光振興】 ※協定に基づき（一社）圏域観光局が実施

（1）圏域インバウンドプロモーション <付属資料1 P32>

- ◆海外への観光プロモーション
 - JNTO（日本政府観光局）賛助会員への加入
 - ・情報発信コンサルティング事業
 - 台湾向け重点プロモーション（見本市出展、現地商談会等）
 - ・訪日外国人向け情報サイト「JAPANKURU」動画制作、配信
 - ・4か国語圏域紹介動画作成（山陰まんなかぐるり旅）
 - ・訪日旅行サイト「楽吃購（ラーチャーゴー!）」での情報発信
 - ・TJコネクトフェアへのブース出展（9/26～9/27）
 - ・建国花市圏域観光ブース出展（2/6～2/7）
 - ・一畑トラベル現地事務所を活用した現地での情報発信
 - ターゲット国・地域向けプロモーション
 - ・圏域所要時間マップの制作
 - ・「Tokyoweekender」広告記事掲載（12月～3月）



(2) 三大都市圏等への圏域PRプロジェクト <付属資料1 P34>

◆三大都市圏への観光プロモーション

- ・カメラガールズによる観光素材写真撮影と情報発信
- ・まっふる山陰広告記事掲載 (6月発刊)
- ・西武新宿線ステッカー広告掲出 (7/15~1年間)
- ・渋谷109フォーラムビジョンCM放映 (2月~8月)



◆三大都市圏以外からの誘客強化

- ・山陰いいものマルシェ IN 岡山 (10/2~10/3)
- ・タウン情報「岡山」「広島」広告記事掲載
- ・テレビせとうち番組制作 (出雲・境港)
- ・FDA 機内誌 (秋号) 広告記事掲載
- ・出雲空港整備利用促進協議会主催「出雲路物産・観光展」参加 (11/7~11/8)
- ・島根県、神話の国縁結び観光協会と連携し、仙台イベント出展 (11/28~11/29)



(3) アフターコロナ緊急対策事業 <付属資料1 P35>

◆圏域周遊観光促進

- ・インスタグラムハッシュタグキャンペーン

(①7/10~8/31 : 912 投稿、②10/17~1/31 : 2,570 投稿)



第1回最優秀作品



第2回最優秀作品

- ・山陰湯めぐりスタンプラリー

(①7/22~9/30 : 21 施設参加・126 人応募、②3/8~5/9 : 24 施設参加・565 人応募)

- ・うんぱく三城重ね捺しスタンプラリー (10/1~2/28 : スタンプ台紙販売 634 枚)
- ・窯元さんぽデジタルスタンプラリー (10/10~12/31 : 延べ 628 人参加)



◆出雲大社を核とするキャンペーン

- ・圏域旅行商品造成費補助金（3社：合計438人泊）

◆安心・安全な観光地としての広報啓発

- ・テレビCM制作（第1弾、第2弾）
- ・映画「鬼滅の刃」劇場動画CM上映（10/16～10/31）

3 住みたくなる圏域づくり【環境の充実】

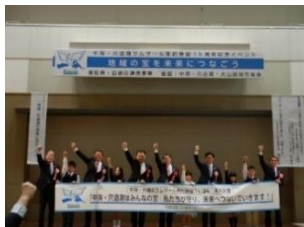
（1）自然環境学習 <付属資料1 P16>

◆鳥取・島根両県等と連携した活動（開催協力）

- 中海・宍道湖ラムサール条約登録15周年記念イベント（10/31 米子コンベンションセンター）
- 「宍道湖・中海の魅力展」の開催（3/1～3/11 安来市総合文化ホール アルテピア）



（ラムサール条約登録15周年記念イベント）



（「宍道湖・中海の魅力展」）

（2）自然環境の保全・活用にかかる広報啓発 <付属資料1 P17>

◆圏域のケーブルテレビを活用した情報発信

圏域の自然環境関連施設や各市の取組み等を紹介する子ども向け情報発信番組を制作し、圏域や島根県内の各ケーブルテレビ局で放送。

※各局放送回数：12～36回（放送時期：2月～3月）



◆子ども向け新聞を活用した情報発信

山陰中央新報こども新聞「週刊さんいん学聞（まなぶん）」記事掲載

- ・10/7（水）：オオサンショウウオ（安来市）
- ・11/4（水）：ジオパークツアー（松江市）
- ・11/11（水）：米子水鳥公園 開園25周年（米子市）
- ・3/24（水）：弓ヶ浜半島 竹内マツ植樹（境港市）
- ・3/31（水）：イズモコバイモ（出雲市）



(3) 防災対策の充実 <付属資料1 P18>

圏域市町村の防災担当課による圏域防災連絡協議会の開催及び防災資機材の購入

- ◆連絡協議会の開催（9月、12月開催 ※書面開催）
- ◆衛生電話を使用した通信訓練の実施（2/19）
- ◆各市間で融通し使用する防災資機材の購入

ワンタッチパーテーション ファミリールーム 21張

- ・米子市、松江市、出雲市 各5張
- ・安来市、境港市 各3張



4 とともに歩む圏域づくり【連携と協働】

(1) 圏域内の連携・交流推進 <付属資料1 P20>

- ◆中海・宍道湖・大山ブロック経済協議会との連携推進

○ブロック経済協議会との合同勉強会①（8/4 米子ワシントンホテル）

講師：読売テレビ報道局兼制作局チーフプロデューサー

境港市観光協会 会長 結城豊弘氏

演題：「新型コロナに勝つために」

～経済・観光のブランディングの極意～



○ブロック経済協議会との合同勉強会②（2/12 ニューウェルシティ出雲）

講師：国土交通省中国地方整備局 道路部長 松浦利之氏

演題：「道路行政に関する最近の話題」



- ◆圏域内インフラの整備促進に関する要望活動、圏域一体となって取り組む事業の推進・強化

【要望活動】

- ・6/10 中国横断新幹線（伯備新幹線）整備に係る国土交通省に対する要望活動（郵送）
- ・8/27 境港整備に係る要望活動
- ・11/12 中国横断新幹線（伯備新幹線）整備推進会議による国土交通省に対する要望活動
- ・11/13 中国横断自動車道岡山米子線（蒜山 IC～境港間）整備促進総決起大会の開催、国土交通省に対する要望活動
- ・12/ 5 境港整備に係る要望活動（郵送）



（中国横断新幹線（伯備新幹線）要望活動）

◆全国街道交流会議第13回全国大会「山陰大会」実行委員会 設立総会の実施（書面総会）

◆全国街道交流会議第13回全国大会「山陰大会」プレ大会実施

第13回全国大会「山陰大会」キックオフ講演会の開催（3/23）

講師：小泉八雲記念館館長 小泉 凡氏

演題：小泉八雲の物語でつなぐ山陰～文化資源として活かす作家と文学～

（2）人材育成の共同化 <付属資料1 P22>

「山陰まんなか未来創造塾」の開催

○第1回（12/9 松江商工会議所）

講師：カレーハウス CoCo 壱番屋 創業者 宗次徳二氏

演題：「宗次流 独断と偏見の経営哲学」

受講者数：33人（企業・商工団体：16人、行政：17人）



○第2回（12/17 松江商工会議所）

講師：ジャーナリスト 長谷川幸洋氏

演題：「コロナ後の世界と日本を展望する」

受講者数：30人（企業・商工団体：14人、行政：16人）



（3）移住・定住等促進事業 <付属資料1 P26>

◆婚活事業による移住・定住の促進に向けた取組み

自治体の婚活事業に携わる職員向けオンラインセミナーの実施（12/15）

講師：日本婚活支援協会 代表理事 後藤幸喜氏

内容：コロナ時代に学ぶ官製婚活の役割、移住と婚活

参加人数：計16人

◆首都圏大学との圏域キャンパス事業

東京大学フィールドスタディ体験活動（宍道湖漁業協同組合の協力により、オンライン体験活動を3回実施（2月））



◆島根大学・若者を共に育てるプロジェクト

前期は大学内での活動中止に伴いフィールドワークを中止、オンラインに変更して実施

- ・イノベーション創成セミナーⅠ 「自治体総合戦略アップデート計画」検討
- ・イノベーション創成セミナーⅡ 「未来年表」作成
- ・地域課題解決プロジェクト 「ふるさと納税返礼品を想定した体験型プログラム」開発

特別会計事業

環日本海貨客船航路就航支援補助金 <付属資料1 P28>

圏域の基幹的な物流・観光インフラとして、境港と東海港（韓国）とを結ぶ環日本海貨客船航路の運航会社（DBS クルーズフェリー(株)）の自立的な運航への移行を支えながら、航路の定着・安定化を図るため、運航に必要な経費の一部を支援する補助金を交付する事業計画であったが、令和元年11月からの運休、運航会社の韓国海洋水産部への運航免許返納（令和2年4月）があり、令和2年度は運航が無い結果となった。